

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイ

第17回『三重漁民の森』造成事業 —3/22 青山高原にて開催—

22日、青山高原にて、『三重漁民の森』造成事業(主催：三重漁連、県下漁協)が開催された。

同事業は、森林荒廃に伴う漁業・漁場被害が顕在化する中、森林が川や海にもたらす恩恵を再確認し、漁業者自らが沿岸地域住民と協働し植樹活動を展開することにより、水と森の大切さと海の環境保全を広く周知し、「森と海をつなぐ運動」として、今年で17回目の開催となった。



悪天候により、開催を延期したにも関わらず、当日は約100名の漁業関係者や一般の参加者が集まり、中勢森林組合の指導のもと、雪が残り足場の悪い中、クリ・コナラなど約150本を植樹した。

ご参加、ご協力いただいた皆様には紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

3/22 福島県の子供達が錦で漁業体験 東北復興支援 交流ツアー

22日、大紀町地域活性化協議会は、(株)イオンと共催で「東北復興支援 福島の子供達の三重県大紀町民泊交流ツアー(3/21~23)」を開催し、福島県の子供達20名を三重外湾漁協錦支所へ招き、漁業体験を行った。

バスで錦を訪れた子供達は、地元漁業関係者の出迎えを受けた後、地区の漁業について学び、続いて地元の女性部の皆さんから指導を受けながらマイワシを自らの手で下ろして干物づくりを行った。

次に、船でハマチの養殖場へ向かい、投餌体験。水しぶきを上げながら餌を食べる様子に歓声を上げていた。

陸に戻ってからは、鰯を三枚に下ろす様子を見学し、自らも包丁を使い、鰯を柵から刺身にする体験も行った。



当日は快晴、船上での心地の良い風と、

新鮮でおいしい鰯で子供達は楽しそうに歓談していた。震災から3年、今も外で遊ぶことを制限されている子供達を前に、スタッフとして参加した地元の漁業関係者も終始笑顔だった。



なお、今回漁業体験が行われた錦では、29日に「第4回錦ぶりまつり」を開催。錦漁港で水揚げされた新鮮な「ブリ」はもちろん、アジやサザエ、干物、マダイの加工品、郷土料理のべっこうちらし寿司など旬の魚介類を販売する。

また、先着300名様には、ブリの刺身の試食や「ひろめ汁」の振る舞いも行われますので、ぜひ、ご来場ください。

第4回
ぶりまつり
NISHIKI
BURI MATSURI

金

日時：平成26年3月29日(土)
10時～13時

会場：錦第二魚市場(築地)
住所：三重県度会郡大紀町錦891-1

- ◆鮮魚販売・・・錦漁港で水揚げされた「ぶり」、「あじ」、「さざえ」他
- ◆水産物販売・・・ぶり照焼き・ひもの・まだいの加工品・ぶりのべっこうちらし・ごっつおめし(ぶりご飯)他
- ◆ぶり刺身試食・・・(先着300名)
- ◆ひろめ汁(みそ汁)の振舞い(先着300名)

※天候又は漁の状態により商品の種類等を変更する場合があります
※商品は十分ご用意いたしますが、売り切れになった場合はご容赦ください

主催：錦ぶりまつり実行委員会
(問合せ) 実行委員会事務局 (三重外湾漁協錦事業所内) 0598-73-2111

【問合せ先】
錦ぶりまつり実行委員会事務局
(三重外湾漁協錦事業所内)
TEL:0598-73-2111

第36回全国海の子絵画展表彰式表彰式
【三重県】NHK会長賞、水産庁長官賞を受賞



26日、第36回全国海の子絵画展表彰式表彰式が東京・コープビルで開催された。1月に行われた同審査会には「三重県海の子作品展」で入選した小中学生合わせて10作品が推薦されていたが、小学生の部ではNHK会長賞に「かつおの祭りだ」泉憲志郎さん(紀北町立相賀小学校5年・当時)、中学生の部では水産庁長官賞に「秋刀魚の水揚げ」森本真帆さん(尾鷲市立尾鷲中学校3年・当時)が見事選ばれた。

表彰式では、緊張しながらも誇らしげに賞状を受け取った子供たちが、嬉しそうに家族と喜びを分かち合っていた。



小学生の部 NHK会長賞

中学生の部 水産庁長官賞

- 【主な予定】**
- 28日 三重県水産業再生委員会 (津)
 - 29日 第4回錦ぶり祭(錦)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。